

多様な人とかかわる中で、自他のよさを認め合い、協調して学び、新たな自分を発見できる子どもの育成

# 学校通信 ひがしやま 第58号

発行日 令和6年11月11日(月)  
発行者 別府市立東山幼稚園  
別府市立東山小学校  
別府市立東山中学校  
校(園)長 谷川 芳明

## ○中学部の修学旅行が無事終わりました。

- 令和6年11月6日(水)～11月9日(土)奈良、京都、大阪方面へ、2年生3年生全員がそろっての旅行でした。
- 天候に恵まれました。朝夕の冷え込みは感じましたが、体調を崩す生徒はいませんでした。
- 今回、緊急車両(事故等緊急時対応のため)が3日間同行することとなり、安全面での不安が軽減されました。
- 生徒たちが班長等役割を自覚し、責任ある対応をしようとする場面を班会議などで垣間見ることができました。また自主研修では3班とも時間内にホテルに帰着し、ハプニングにも臨機応変に対応できました。
- 帰着後、振り返りを行う目的の一つは、授業で学んだことを実際に見学・体験したことで、さらに学びを深めること。もう一つは旅行中の経験を経て、得た自分自身の成長(時間を守る。仲間を思いやる。責任を果たす等)を今後の学校生活につなげることです。



- 修学旅行は「別府市中学校連合修学旅行員会」を年度ごとに設置、4つの委員会が行程の調査研究、業者選定は市P連会長等保護者代表の意見も聴取し決定しています。